

令和3年度 教育委員会事務局 運営方針

I 基本目標

「自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人」の育成

II 目標達成に向けた施策 ～すべては子どもたちの未来のために～

◇中期的な教育政策の検討

1 第4期横浜市教育振興基本計画の検討

2022 年度策定を見据えて、第3期横浜市教育振興基本計画の成果や課題等を振り返るとともに、時代の変化を反映しながら検討していきます。

2 教育分野におけるデジタル化の推進

GIGA スクールの本格運用により学校現場での活用を進めていくとともに、学校現場だけでなく教育分野全体における業務改善を進めます。

3 少人数学級への対応

小学校の学級編制の標準が35人に段階的に引き下げられることに伴い、学級数の増加が見込まれるため、計画的な教職員の採用や教室の整備を進めます。

※新型コロナウイルス対策として、横浜市のガイドラインに基づき、各学校において感染症対策を実施し、感染症リスクを最小限に抑えつつ学校教育活動に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、速やかに対応します。

◇「第3期横浜市教育振興基本計画」の施策や取組の着実な推進

1 GIGA スクールにおける学びの充実

新学習指導要領において、「情報活用能力」が学習の基盤となる資質・能力として位置づけられたことを踏まえ、児童生徒1人1台端末の環境におけるICTの効果的な活用を促進し、情報教育の充実を図ります。

＜主な事業・取組＞

- 端末の保守やネットワーク等、ICT基盤の整備維持運用、ICT支援員派遣等の支援体制の充実
- オンライン学習教材を活用した不登校児童生徒への学習支援
- 著作物活用事業 など

2 ウィズコロナ下の学習支援と「安全・安心」環境の実現

学校における、感染症対策を充実するとともに、児童生徒一人一人にあったきめ細やかな対応を実施します。

＜主な事業・取組＞

- 学校をサポートする専門スタッフ等の配置
- 学力向上を目的とした学校教育活動支援
- 学校における感染症対策の充実 など

3 中学校給食(デリバリー型)の実施

学校給食法上の給食に位置付けた選択制の中学校給食(デリバリー型)を実施します。国産や地場産、旬の食材を活かし季節を感じられるメニューなど、食育につながる献立を提供するなど、中学校給食の利用促進に取り組みます。

＜主な事業・取組＞

- 横浜市が献立作成や衛生管理などを担うことによる安全・安心で質の高い給食の提供 など

4 子どもの力を伸ばす教育の推進

新学習指導要領への移行に向けた準備・着実な実施に向けて各取組を推進するとともに、グローバル社会で活躍できる人材の育成や、魅力ある高校づくりを進めます。さらに、専門スタッフの配置拡充や業務改善を進め、「教職員の働き方改革」を進めるとともに、誇りや使命感に満ちた信頼される教職員を確保・育成します。

＜主な事業・取組＞

- 小学校高学年における一部教科分担制の推進や中学校における部活動指導員の配置
- 英語教育・国際理解教育の充実
- 横浜市立高校の特色ある教育の推進
- 大学と連携した教員の確保および教員養成、新たな教育センターの検討
- 学校業務の民間事業者および障害者就労施設へのアウトソース推進、ICTを活用した業務改善 など

5 学校生活のきめ細かな支援

いじめの防止や早期解決に向けた体制の充実を図るとともに、様々な課題に対する相談・支援体制の強化に取り組みます。また、インクルーシブ教育システムの構築のため、市立学校における教育環境のさらなる充実を図ります。さらに、日本語指導が必要な児童生徒や、不登校児童生徒に対して、ニーズに応じた支援ができる環境を整えるとともに、経済的理由により就学・修学が困難な児童生徒への支援を行います。

＜主な事業・取組＞

- いじめの防止対策推進事業、スクールソーシャルワーカーの巡回訪問による学校支援の強化
- 特別支援学校に通う児童生徒の通学支援、小・中・特別支援学校等における医療的ケア支援の充実
- 日本語支援拠点施設の運営や国際教室の設置、就学援助費や高校奨学金の支給 など

6 市立学校の運営

学校施設の保全を図り、教育環境を維持するための教育機器等を整備します。また、自主的・主体的な学校運営を推進するとともに、地域と学校との連携を図り、地域の教育力を学校運営に生かします。

＜主な事業・取組＞

- 学校運営協議会や地域学校協働活動の推進
- ボランティア制度を活用した支援、小・中学生を対象とした放課後学習支援の実施 など

7 健康な体づくり

良質で安全な小学校等の給食実施のため、必要な給食備品などを整備するとともに、給食費の管理を行い、食材の円滑な確保に努めます。民間企業の有する経験等を活用し、給食調理業務の民間委託を実施します。また、児童生徒等の健康の保持・増進や学校保健の推進、児童生徒の体力向上のための取組を推進します。

＜主な事業・取組＞

- 小学校等の給食にかかる管理運営、食育の推進、就学援助等対象者への支援を年間を通じて実施
- 小・中学生を対象としたゲーム障害・ネット依存実態調査の結果に基づく啓発の推進
- 体力・運動能力調査を踏まえた体力向上の取組の推進、少年自然の家の修繕・設備更新 など

8 安全・安心な教育環境の整備

老朽化が進んだ学校施設の建替えを進めるとともに、通学区域や学校規模の適正化を進めます。また、学校施設の安全性・耐久性を確保し、良好な教育環境の維持を図るため、効果的な施設の保全に取り組みます。

＜主な事業・取組＞

- 緑園義務教育学校（令和4年4月開校予定）の施設整備
- 小・中学校の整備や建替え、エレベータの設置や空調設備更新、体育館への空調設備設置
- 学校施設の計画的かつ効果的な保全、崖地・ブロック塀の対策工事の実施 など

9 教職員の配置

学校・地域の実情に応じた教職員の配置を行い、更なる教育の質の向上を図ります。

＜主な事業・取組＞

- 少人数学級を見据えた教職員の確保、育児休業代替任期付教員の配置
- 児童支援専任教諭配置に伴う後補充非常勤の常勤化（※国庫負担が入る定数を超えて教職員配置を拡充）
- 小学校高学年の一部教科分担制推進のための非常勤講師等の配置 など

10 市民の豊かな学び

今後 10 年間の文化財の保存・活用に関する「文化財保存活用地域計画」の作成や、博物館による SNS 等を活用した学習機会の充実を進めます。全市的な読書活動推進に取り組むほか、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する計画策定の検討を開始します。市立図書館は、市民の課題解決や身近で便利なサービスの充実を図ります。

＜主な事業・取組＞

- 「文化財保存活用地域計画」の素案を作成し、協議会への意見聴取や市民意見募集を実施
- 全市的な読書イベント等の開催や、市立図書館開業 100 周年の記念事業として講演会等を実施
- 市立図書館の蔵書の充実、図書取次拠点の新設、電子書籍サービス等の実施 など

Ⅲ 目標達成に向けた組織運営

市民の信頼に応える教育行政の推進

- 各学校の主体的な学校運営を踏まえ、各学校の状況を把握しながら、必要に応じた支援を積極的に実施
- 校長のマネジメントのもと、教職員や専門スタッフ、地域人材等が目標を共有し、チーム力を発揮して学校を運営
- 課題を共有できる風通しのよい職場づくりと、学校と教育委員会事務局の連携強化
- 教育委員会事務局及び学校における適正な事務処理の徹底をはじめ、リスクマネジメントを推進
- 教育に関わる公務員であることを自覚し、学び続ける姿勢を持つとともに、児童・生徒・保護者及び市民の信頼に応える行動を実践
- SDG s の達成・脱炭素化の実現に向けた学校経営や教育活動の推進

社会全体で進める教育

- 学校と教育委員会事務局の、家庭や地域、区役所や関係局、関係機関との連携・協働を強化
- 横浜ならではの資産を生かした教育を推進するため、地域や、文化芸術・スポーツ分野などグローバルに活躍する人材や企業とともに子どもたちの学びを創出

働き方改革・人材育成の推進

- 教職員がしっかりと子どもたちと向き合うことのできる時間を持てるよう、学校と教育委員会事務局が両輪となり、「横浜市立学校 教職員の働き方改革プラン」の取組を推進
- 現在の仕事の見直しや働き方を見直しを行い、創意工夫によって効果的・効率的な働き方、ワーク・ライフ・バランスの実践のために、職場のマネジメントを徹底
- 子育てや介護等、様々な事情を抱える教職員や教育委員会事務局職員の家庭と仕事の両立を支援するとともに、更なる人材育成を推進